

関西学院大学 研究成果報告

2024年11月14日

関西学院 院長殿

所属：工学部
職名：教授
氏名：山田 一美

以下のとおり、報告いたします。

研究制度	<input checked="" type="checkbox"/> 関西学院留学 長期（滞在国：イギリス） <input type="checkbox"/> 関西学院留学 短期（滞在国：） <input type="checkbox"/> 宣教師研究期間 <input type="checkbox"/> 関西学院外留学（滞在国：）
研究課題	第二言語習得：異言語間の研究 Second language acquisition: cross-linguistic study
研究実施場所	イギリス サウサンプトン大学 University of Southampton
研究期間	2023年9月17日～2024年9月16日（12ヶ月）

◆ 研究成果概要 （2,500字程度）

上記研究課題に即して実施したことを具体的に記述してください。

- ・英国サウサンプトン大学の芸術・人文科学部に客員教授として滞在した。
※受け入れ教授：Roumyana Slabakova教授
- ・第二および第三言語習得研究の分野の権威であるRoumyana Slabakova教授を私の科研の協力者として迎え、共同研究に参画していただいた。
- ・学院留学期間中には、サウサンプトン大学、シェフィールド大学、リーズ大学、および日本で第三言語習得に関するデータを収集した。
- ・サウサンプトン大学の学部内および学科内の研究会で第三言語習得に関して発表した。
- ・国際学会では第二言語習得研究の懇話発表を含む口頭発表を行い、その内容をまとめた論文が学会誌に掲載された。（国際共同研究）
- ・また、第三言語習得研究に関する国際学会から招聘を受けて基調講演を行い、その内容を懇話論文として国際ジャーナルに掲載予定。

- ・さらに、留学期間中には関西学院大学手話言語研究センターの研究者として、国際学会などで発表した。

以下に成果の詳細を記載する。

< 基調講演 >

① 記述言語：英語

会議名：L3 Workshop - Multilingual Language Acquisition, Processing and Use

国際・国内会議：国際会議

開催年月：2024年05月

発表年月日：2024年05月19日

開催地：Tokyo

タイトル：Interpretation of null arguments in acquisition of East Asian languages: Towards the development of L3 acquisition models

会議種別：口頭発表（基調）

< 学術発表 >

① 会議名：言語科学会 第25回年次国際大会 (JSLS2024)

国際・国内会議：国際会議

開催年月：2024年07月

発表年月日：2024年

開催地：静岡

タイトル：L2日本手話における空項の解釈

会議種別：ポスター発表

② 記述言語：英語

会議名：Language Acquisition, Variation and Cognition reading group, University of Southampton

開催年月：2024年05月

発表年月日：2024年05月10日

開催地：University of Southampton

タイトル：New L3 acquisition research project

会議種別：公開講演，セミナー，チュートリアル，講習，講義等

③ 記述言語：英語

会議名：CLLEAR TALK, University of Southampton

開催年月：2024年03月

発表年月日：2024年03月13日

開催地：School of Humanities, University of Southampton

タイトル : The reciprocal reading in L2 Japanese by English and Spanish Speakers

会議種別 : 公開講演, セミナー, チュートリアル, 講習, 講義等

④ 会議名 : 関西学院大学 手話言語研究センター 研究成果報告会

開催年月 : 2024年03月

発表年月日 : 2024年03月03日

タイトル : 成人による日本手話の習得研究－空項の解釈－

⑤ 記述言語 : 英語

会議名 : The Forty-First Conference of The English Linguistic Society of Japan 2023

開催年月 : 2023年11月

発表年月日 : 2023年11月05日

開催地 : The University of Tokyo

タイトル : L2 Acquisition of Reciprocal Pronouns in Japanese Ellipsis by English and Spanish Speakers (懇議発表)

< 学術論文 >

① タイトル : Interpretation of null arguments in L3 acquisition of Japanese

誌名 : Journal of Japanese Linguistics (懇議論文)

出版年月 : 2025年 (予定)

著者 : Kazumi Yamada, Mika Kizu, Den Ka, Mari Umeda, Roumyana Slabakova

② タイトル : 聴者の成人日本手話学習者の中間言語－空項の解釈－

誌名 : 手話・音声言語研究 : 関西学院大学手話言語研究センター紀要 Vol.2

出版年月 : 2025年02月 (予定)

著者 : 山田一美・前川和美・下谷奈津子・内山宏美・今西祐介

③ タイトル : L2 日本手話における空項の解釈

誌名 : JSLS 2024 Conference Handbook (頁 146 ~ 147)

出版年月 : 2024年07月

著者 : 山田一美・前川和美・下谷奈津子・内山宏美・今西祐介

④ 記述言語 : 英語

タイトル : L2 Acquisition of Reciprocal Pronouns in Japanese Ellipsis by English and Spanish Speakers

誌名 : JELS 41巻 (頁 78 ~ 87)

出版年月 : 2024年03月

著者 : Kazumi Yamada, Nobuo Ignacio López-Sako, Mika Kizu, and Cristóbal Lozano

以上

提出期限 : 研究期間終了後2ヶ月以内

提出先 : 研究推進社会連携機構 (NUC)

※ 関西学院留学は所属長を経て、宣教師研究期間の大学教員は学部長及び学長を経て院長に、高中部教員は各部長及び高中部長を経て院長に提出してください。

◆ 研究成果概要は、大学ホームページにて公開します。研究遂行上大学ホームページでの公開に支障がある場合は研究推進社会連携機構までご連絡ください。